

探究科学科 1 学年 立山自然観察実習報告

◇期 日：令和 8 年 7 月 20 日(月・祝)～7 月 21 日(火)

7 月 23 日(木)～7 月 24 日(金)

◇場 所：富山県立山博物館、美女平、弥陀ヶ原、室堂、国民宿舎天望立山荘（富山県立山町）

◇参加者：第 1 学年探究科学科生徒 80 名

◇指導者：富山県ナチュラリスト協会・富山県天文学会の先生方、本校の先生方

僕たちは立山実習を通じて、立山の偉大なる自然を体験することで、植物、植生についても沢山の知見を得ることができた。

7 月 9 日(木)には実習の事前指導が行われ、立山や植物に関する知識を頭に入れておき、10 日(金)には高志の国文学館の庭園に広がる木々や植物の植生調査も行い、植物を調べる際のポイントを学んだ。こういった事前指導、事前学習を経て、立山自然観察実習に臨んだ。以下第 2 回目の実習の様子を報告する。

1 日目 7 月 23 日(木)

朝はいつも通りの時間に学校に集合した。真夏なので暑かったが、もうすぐ涼しい場所に行けると考えたらまだ気持ちは楽だった。

初めに立山博物館を訪れ、立山の自然や歴史、文化についての資料や展示品などを通じて立山の歴史や立山信仰、立山の地獄について詳しく学び、立山についての知識や理解を深めた。その後立山ケーブルカーに乗って美女平へ行き、タテヤマスギの植生観察を行った。事前指導でケーブルカーの定員が 200 人と聞き、信じられなかったが、思った以上に人が乗れるので驚いた。植生観察では、ナチュラリストの先生方の詳しい説明を聞き、実際に葉を触り、平地と立山のスギの葉を比較して詳しく調べた。また、樹木の枝振りを見て立山の積雪深を推定した。最初はそんなことできるのかと少し不安に思っていたが、意外とわかりやすく形に現れていた。積雪深は 4～5m ほどで、平地とは 3～4m ほど差があり驚いた。



立山高原バスで標高が高い方へ移動しながら、高度差によるバイオームの変化などを車窓から観察できた。弥陀ヶ原に着いてからは、ナチュラリストの先生方と池塘周辺を巡り、弥陀ヶ原の池塘周辺に生息している植物をじっくりと観察した。また、ナチュラリストの先生方の植物の解説により多くの知識を蓄えることができた。また山を登ったところで一望した立山カルデラは、とても迫力のある絶景だった。坂を 20 分も登るのは正直にいうととても疲れたが、この景色を見たらどうでも良くなった。



日の入りには、きれいな夕日が広がる雲海に浮かぶ特別な景色を見ることができた。そして夜には天体観測を行い、天文学会の先生の説明を受けながら、望遠鏡で星を観察した。北斗七星や夏の大三角、アンタレスなど一面に広がる星たちはとても美しく趣があり、言葉が出なかった。平地では見られない星々がたくさん広がっていたので、他の人にもこの光



景をいつか絶対に自分の目で見てみて欲しいと思った。個人的には人工衛星が見えたのが衝撃だった。

2日目 7月24日(金)

夜も明けて実習2日目が始まった。自分は明け方と早朝に外に出てみて、信じられないほど澄んでいる青空や夏とは思えない冷え込み、輝く朝日、それに照らされる山々や富山平野を見て、ずっとこの場にとどまりたくなった。

2日目は室堂平にて主に高山植物と雷鳥の調査を行った。まずナチュラリストの先生方から室堂平やライチョウについての講義を聞き、ライチョウの基礎的な知識から深いところの内容までたくさんのお話を聞くことができた。バスに乗って室堂平に着くと、3月のような涼しさが感じられ驚いた。猛暑の日々が続いているので、このような気温がずっと続けばいいのにと勝手に思っている。道中でたくさんの高山植物を観察した。ゴゼンタチバナやチングルマ、タテヤマリンドウを始めとした美しい花々がいたところにあった。昨日たくさん覚えた花がたくさん見つかり、なんだか嬉しく楽しかった。ナチュラリストの先生もたくさんの花をわかりやすく、詳しく説明してくださり、それぞれの花の特徴も理解でき、また知識が深まった。ハイマツの成長を調べるのは難しかったが、とても興味深かった。さらに道を進んでいった先には、みくりが池や壮大な山々が広がっていて、いつもスマートフォンを触りSNSを見るだけで自然にあまり触れない生活を送りながら現代社会を生活している自分にとって、その景色は自然の美を自分に改めて教えてくれた。結局ライチョウを見ることはなかったが、ライチョウや立山のシールをもらえて嬉しかった。



この実習を通して、普段なら体験することのない立山の自然にたくさん触れ、その偉大さと美しさを感じられたことに加え、立山の植生、植物の種類や特徴について知識を深め、観察力を向上させられたことで、また自分が一歩成長できた。特に、天体観察や日の出、日の入りの景色は自分に改めて自然の強さと美を教えてくれた。今回の立山実習は晴天にも恵まれ、自然を学ぶ上で最高の場所だったと思う。自分たちの知らない立山をたくさん丁寧に教えてくださった富山県ナチュラリスト協会の先生方や、天体の奥深さを熱心に伝えてくださった富山県天文学会の先生、美味しい食事や過ごしやすい環境を提供してくださった天望立山荘の方々、快適な運転をしてくださったバスの運転手の方々、僕たちが実習に集中して取り組めるよう一生懸命準備をしてくださった本校の先生方、実習の準備をしてくれた家族など、様々な人たちに感謝したいと思っている。様々な人からいただいた恩を忘れず、この立山自然観察実習で得た観察力や疑問発見力、論理的な考察力を、これからの探究活動や日々の生活にも活かし、成長していきたいと思う。